

TOPPAN HALL

2019/20 SEASON



ALEXANDRE

アレクサンドル・タロー [ピアノ]

THARAUD

Versailles

ヴェルサイユ



栄華に輝く
“ヴェルサイユ”に秘められた
フレンチ・バロックの粋なコラージュ

リュリ(タロー編):バレエ音楽《町人貴族》より
〈トルコ人の儀式のための行進曲〉

クーブラン:《クラヴサン曲集》より
〈ロジヴィエール(アルマンド)〉〈神秘的なバリケード〉
〈パッサカリヤ〉〈さまよう亡霊たち〉
〈ティクトク・ショック、またはオリーブしぼり機〉

ロワイエ:《クラヴサン曲集第1巻》より
〈愛想をふりまく人〉〈スキタイ人の行進〉

ラモー:《クラヴサン曲集第1集(第1組曲)》より
〈プレリュード〉
《クラヴサン曲集(第2組曲)》より
〈鳥のさえずり〉

バルバートル:《クラヴサン曲集第1集》より
〈ラ・シュザンヌ〉

デュフリ:《クラヴサン曲集第3巻》より
〈ラ・ド・ブロンブル〉
《クラヴサン曲集第4巻》より
〈ラ・ポトゥワン〉

ラモー:《新クラヴサン組曲、
またはクラヴサン曲集第2集(第4組曲)》より
〈アルマンド〉〈サラバンド〉
〈小さなファンファーレ〉〈ガヴォットと6つの変奏〉

Lully(arr.Tharaud): Marche pour la cérémonie des Turcs
de "Le bourgeois gentil-homme"

Couperin: Extraits des "Pièces de clavecin"
'La Logivière (Allemande)' 'Les barricades mystérieuses' 'Passacaille'
'Les ombres errantes' 'Le tic-toc-choc, ou Les Maillotins'

Royer: Extraits des "Pièces de clavecin livre 1"
'L'aimable' 'La marche des Scythes'

Rameau: 'Prélude' de "Premier livre de pièces de clavecin"
'Le rappel des oiseaux' de "Pièces de clavecin"

Balbastre: 'La Suzanne' de "Pièces de clavecin livre 1"

Duphy: 'La de Belombre' de "Pièces pour clavecin livre 3"
'La Pothouin' de "Pièces pour clavecin livre 4"

Rameau: Extraits des "Nouvelles suites de pièces de clavecin, ou Second livre"
'Allemande' 'Sarabande' 'Fanfarinette' 'Gavotte et six doubles'

11.29
2019|金

19:00開演 トッパンホール

Friday 29 November 2019, 19:00 TOPPAN HALL

全席指定 6,500円 / 学生3,000円

発売: 7月3日 函 [会員: 6月29日 函]

*休憩無し (20時30分終演予定) *アーティストの希望により、ヤマハCFXを持ち込んで使用いたします。

主催: トッパンホール 特別協賛: 竹中工務店

ALEXANDRE アレクサンドル・タロー [ピアノ] THARAUD Versailles ヴェルサイユ

栄華に輝く
“ヴェルサイユ”に秘められた
フレンチ・バロックの粋なコラージュ



自分の信じる道を自然体で飄々と歩み、その独特な個性で長年揺るがぬ人気を誇るピアニスト、アレクサンドル・タロー。2016年、《ゴルトベルク変奏曲》を手にしたんだトッパンホール初ソロ・リサイタル以来、はやくも3度目の登場で、すっかりおなじみの存在となりました。

フランス人らしい繊細さ、洒脱さと、神経質なようでいて意外と(?) おおらかなラテン気質とをバランスよくあわせもち、アーティストックでありながらも肩のこらない、リラックスしたパフォーマンスが魅力のタロー。毎回趣向を凝らした選曲で聴き手の好奇心を刺激してくれますが、今回は、フレンチ・バロックの粒よりの小品をタペストリーのように編み上げた、休憩無しのプログラム《ヴェルサイユ》です。

フランス史上に燦然と輝く太陽王、ルイ14世が完成させたヴェルサイユ宮殿は、絶大なる権力の象徴であるとともに、フランスが誇る音楽や舞踊が発展する礎ともなった場所でした。王族と音楽家との強い関係は、時に豊かな蜜月を、時に凄惨な軋轢を生みながら、現代へと伝わる芸術作品を多く育み、それらはいまでも生き続けています。

宮殿建造の熱気に満ちた時代にヴェルサイユに生き、フレンチ・バロックの嚆矢となったリュリから、長くもあり短くもあつた絶対王政の終焉を見届けたデュフリへ。ひと幕のコンサートの間に、少しずつ時代を下りながら、ヴェルサイユ華やかなりし時代に生まれたクラヴサンのための小曲が次々と繰り出され、まるで万華鏡の煌めきを浴びるようです。フランス革命勃発の年に亡くなったデュフリを経て、ふたたびフレンチ・バロック絶頂期のラモーで幕を閉じるプログラムは、デビュー当初よりフレンチ・バロックに強いシンパシーを抱き続けるタローの、失われた時代へのオマージュかもしれません。

ピアニストとして、またアーティストとして、いままさしく充実期を迎えるタローの、こだわりとエスプリに満ちた一夜のドラマに、ご期待ください。

トッパンホールWEBチケット <http://www.toppanhall.com/>
トッパンホールチケットセンター 03-5840-2222
チケットぴあ 0570-02-9999 / ローソンチケット 0570-000-407

会員優待割引およびセット券は、「トッパンホールWEBチケット」「トッパンホールチケットセンター」でお申し込み頂けます。
*学生券(席の限定有)は、トッパンホールチケットセンターで販売いたします。*未就学児のご入場はお断りいたします。
*託児サービス【要予約・有料】:公演日1週間前までにイベント託児・マザーズ 0120-788-222
【10:00~12:00, 13:00~17:00(土日祝休み)】へお申し込みください。

※やむをえず、曲目・出演者などに変更がある場合がございます。あらかじめご了承ください。
※開場は開演の30分前となります。

交通のご案内

江戸川橋駅 地下鉄有楽町線(4番出口)より徒歩約8分
飯田橋駅 JR総武線(東口)、地下鉄有楽町線、東西線、南北線、大江戸線(B1出口)より徒歩約13分
後楽園駅 地下鉄丸ノ内線、南北線(1番出口)より徒歩約10分
都営バス [上69][飯64][大曲]または「東五軒町」下車徒歩約3分
※地下駐車場をご利用いただけます。(ホールご来場者割引あり)

トッパンホール 〒112-0005 東京都文京区水道1-3-3 Tel:03-5840-2200 Fax:03-5840-1515
<http://www.toppanhall.com/>



人と自然をつなぐ、伝統と革新をつなぐ。

想いをかたちに 未来へつなぐ

TAKENAKA

竹中大工道具館(兵庫県神戸市)
設計施工:竹中工務店

株式会社竹中工務店 本社:〒541-0053 大阪市中央区本町4-1-13 Tel.06-6252-1201 / 東京本店:〒136-0075 東京都江東区新砂1-1-1 Tel.03-6810-5000